

報道関係者各位

日本証券業協会

10月28日（月）10時より、JR下関駅にて山口県警察等と連携し、  
「株や社債をかたった投資詐欺」街頭注意キャンペーンを実施します！

日本証券業協会では、依然として高齢者を中心※に被害が多発している「株や社債をかたった投資詐欺」被害防止を図るため、10月を強化月間として、全国の主要都市において、警察、財務局、消費生活行政、証券会社等と連携し、一般消費者・投資者へ注意喚起リーフレット、ポケットティッシュ、卓上メモ等の広報ツールを配布し、注意を呼びかける街頭注意キャンペーンを実施しております。

今般、山口県における街頭注意キャンペーンを下記のとおり実施することといたしましたので、お知らせいたします。

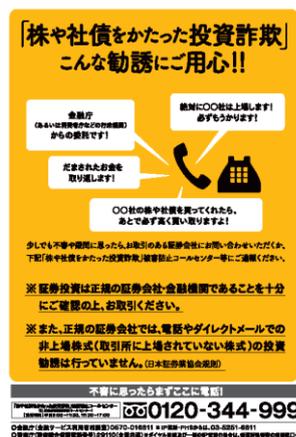
※ 本協会では、併せて、2010年4月より、一般消費者からの照会・相談窓口として「株や社債をかたった投資詐欺」被害防止コールセンター（0120-344-999）を設けております。同コールセンターの通報状況は本協会ウェブサイト「株や社債をかたった投資詐欺にご注意ください！」に掲載しております。

記

1. 実施日時 10月28日（月）午前10時～（約1時間程度 配布が終り次第終了いたします）
2. 実施場所 JR下関駅東口（1階）
3. 参加者 山口県警察本部・下関警察署、中国財務局山口財務事務所、山口県消費生活センター、証券会社（5社）、本協会
4. その他 証券知識普及プロジェクトマスコットキャラクター「とうしくん」が登場します。
5. 配布物（一例）



リーフレット（表）



リーフレット（裏）



卓上メモ



ポケットティッシュ

以上

（本件に関するお問い合わせ先）

日本証券業協会 中国地区協会（担当 吉武、住本） TEL082-511-2188

※ 警察庁の統計によると、2018年（1月～12月）の金融商品等取引名目詐欺における被害者の年齢構成は、70歳以上が約8割、60歳以上では約9割以上を占めております。

